



「短歌を学んで短冊を書こう」

小学生短歌優秀作品発表!

先日、各教室で七夕イベントが開催されました。今年には特に「感謝の歌」、「前向きな歌」が多く、講師一同とても励まされました。新しい生活となった今、子供たちの柔軟な発想から多くの刺激をもらえる機会となりました。ありがとうございました。普段の授業でも「地頭」をしっかり鍛えましょうね!

短歌審査委員会 審査委員長 関野

特賞(一名)

☆空の下 休校あけて 久しぶり
空の二人も 会えるといいね

【受賞者 小林 虹心さんのコメント】

去年よりも良い句を出せたと思うので、良かったです。

【柏教室長 五日市より】

上の句での地上のリアルと、下の句の天上のロマンの美しい結合。昨年銀賞に続く快挙、素晴らしいです!

金賞(一名)

☆この夏は いつもとちがう 夏休み
私の得意 見つけたしたい

【受賞者 守谷 季穂さんのコメント】

得意分野を見つけ受検がんばるぞ、という決意を込めました。

【柏教室長 五日市より】

「いつもとちがう」夏休みに、「私の得意見つけたい」という前向きな気持ちがとてもまぶしいです。

銀賞(二名)

☆夏休み 早く来てよ まちどおしい
きたらきたよで 終わりがちかい

【受賞者 寺田 悠大さんのコメント】

賞をとれるとおもっていなかったのですが、とてもうれしいです。

【パーソナル我孫子教室長 松永より】

心情表現的確に表現している点がとても素晴らしい。おもわず「そっだよね」と共感してしまいます。

☆勉強は やった分だけ 得がある
結果が出れば 努力のあかし

【受賞者 富山 妃奈子さんのコメント】

私が銀賞を取れるなんて思っていなくてとてもうれしかったです。

【パーソナル新松戸教室長 村田より】

銀賞受賞おめでとう!このメッセージは受験生への最高のYELLです。

銅賞(八名)

☆祖母と祖父 やさしく味方 ありがとう
これからはもっと がんばるね

【受賞者 木村 茉莉乃さんのコメント】

この短歌を祖母と祖父が見て、喜んでくれたらうれしいです。

【我孫子教室長 高寺より】

まっすぐな言葉にあたたかみを感じる素敵な歌だと思います。

☆乗りこえよう 苦しいときも そばにいる
天から見守る お星さまたち

【受賞者 青山 美柚さんのコメント】

まさか賞をとれるとは思っていなかったののでうれしかったです。

【江戸川台教室長 樫村より】

青山さんの感性に触れられてとても感動しました。乗りこえましょう!いっしょに!

☆太陽に 照らされ光る ひまわりと
ひらひらゆれる ぼくらの笑顔

【受賞者 酒井 璃花さんのコメント】

太陽で光るヒマワリを見ると笑顔になれる気持ちで書きました。

【柏教室長 五日市より】

いつも笑顔の本人の顔が浮かんできます。夏らしい歌ですね。

☆おさめよう コロナ対策 はじめよう
君の動きで 世界が変わる

【受賞者 榎本 怜生さんのコメント】

選ばれると思わなかったの、うれしいです。

【新柏教室長 松尾より】

ひとりひとりの行動が今は大切だと感じさせてくれる歌ですね。受賞おめでとう!いっしょに!

☆おめでとう たなばた生まれの お父さん
年に一度の たんじょう会

【受賞者 田中 里奈さんのコメント】

選ばれるとは思っていなかったの、とっても嬉しかったです。

【パーソナル我孫子教室長 松永より】
誕生日は、だれにでも、年に一度訪れますが、七夕の日だと特別な感じがしますね。

☆つゆ空の あじさいキラキラ きれいだね
どんより雨も たのしかな

【受賞者 北脇 遥果さんのコメント】

短歌を考えるのは難しかったけど、楽しかったです。

【パーソナルおたかの森教室長 矢上より】

受賞おめでとう。この歌で梅雨のイメージが良い方になりました。

☆おかあさん いつもいろいろ ありがとう
おとうさん 勉強させてくれて ありがとう

【受賞者 木村 和輝さんのコメント】

銅賞をとれるなんて、思ってもみなかったの、とてもうれしいです。

【パーソナル柏教室長 山崎より】

ご両親への感謝の気持ちが伝わる、いい作品ですね。

☆あいさつは すてきなえがお 元気です
これでバッチリ 学校いける

【受賞者 富山 奈帆子さんのコメント】

入ったばかりで賞がとれてうれしいです。レプトンもがんばります。

【パーソナル新松戸教室長 村田より】

銅賞受賞おめでとう!私も富山さんの笑顔で元気になります。



「集団知」③

●「集団知」(知っている、知らないに関らず集団として受け入れた価値観・判断)の続きである。

●さて、「力のある人の思いつき」で始まった大学入試改革であるが、四技能検定と記述式については、とりあえず中止となった。しかし、これで安心してはいけない。まず英語。センター試験であれば十分〜十五分

余りで終了する卒業生がかなりいたが、共通テストでは終わらない生徒が続出するだろう。内容は、全て読解。グラフの読みとり、メールの読みとりのようなものが多い。

●TOEICのこれまでの問題は、文法・語い・読解などバランスのとれたものだが、それと比べると明らかに劣る。本来四技能と組み合わせて行うはずの共通テストであるが、四技能が中止になって共通テストのみ生き残った。数学も終わらないだろう。ものすごい量で、文章の読解力がなければとけない。国語は、契約書の読みとりなどもあり、

これまでと随分趣がちがう。いずれも背景には、「力のある人達」の「社会に出て役にたつ力」「実践的な学力」を求める思いつきがあると思われる。保護

者の方は、ぜひパソコンから共通テストに向けた「試行テスト」の問題をのぞいて

いただきたい。

●何故、こんなことになるのかといえ、集団として、国民が無関心だからである。



無関心だから「使える英語が必要だ」「今の若者は表現力や思考力が弱い」「だから入試改革をする」という発言や主張のみに首肯する。無関心だから、具体的な分析などほしくない。無関心だから、共通テストについてのゴタゴタも自分が受験生でなくなったら、自分の子供が大学生になったら、集団としてはいざれ忘れていくのだろう。しかし、「力のある人達の思いつき」による「改革」は再燃するはずだ。

●そうそう、あと数年後に数学と物理で大変なことが起こりそうなので、これにも触れておきたい。高校数学のベクトルが数Ⅲに移る。一方、物理(現在は高一か高二で学ぶ『物理基礎』と、高三で学ぶ『物理』に分かれている。)は高一か高二で学ぶ。つまり、「ベクトルの知識なしで物理を学べ」ということになる。受験で「物理」をがんばった方は、その愚がおわかりになるのではないかと。(小林)

「あなたの感じ方」を 「小説の問題を解いて」

●この記事をお読みの方は全員、次の質問に即答してください。思いつくまま一、二秒で。

●「あなたは悪口を言われたらどういう気持ちになりますか？」

●「勿論、現実には「どんな場面」「誰から」「どんな内容で」悪口を言われたかで、反

応は異なります。あくまでも感じ方の多様性を単純化するための問いです。

●さて、生徒達の返事は様々です。①「むかつく」②「イヤだ」③「つらい」④「悲しい」⑤「途惑う」⑥「無視」⑦「なぐりたい」⑧「やりかえしたい」等。

●では、どれが正しいのか？実際に回答された、即ち現実に反応として発生する可能性があるという意味で全て正しいと言えます。そして、この全て正しいという点こそが、文章を

読むときに大きな障害となりません。具体的に述べましょう。



●中学入試、高校入試、大学入試で小説の問題が出ます(大学入試は、センター試験(共通テスト)と一部の大学に限定されますが)。これに対処するとき、

気をつけたいといけないことがあり、そしてそのことに言及している参考書問題集も多いのですが、生徒の現状にあわせて読んでみるといづれも不十分です。比較的まと

もなのが、「自分の気持ちや感じ方を脇に置いて本文に即して考える。」という類のものです。これでは生徒に対して余り説得力はありません。私は次のように説得します。

●あなたは、悪口を言われて『むかつく』というタイプの人間です。一方、問題である小説に出てくる人物は『悲しい』と思うタイプの人だと思えます。『むかつくタイプの人が自分の感じ方で『悲しいと思うタイプの人物』の心情を追うと、必ずズレが発生します。だから点が伸びないのです。

●こう説明した後、本文を読むときも、選

択肢を読むときも、自分の感じ方を抑えて、登場人物の心情をたどることを指導します。ただ、残念なことが一つ。

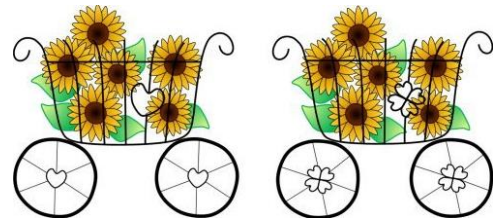
●なかなか生徒に伝わらないことです。おそらく十数年の間、教師からも誰からも言われたことがないのでしよう。『脇に置く』ことを

言った教師もいたはずですが、納得させる

ところまではいかなかったのでしょう。伝わるのは一定の読書量があり一定の言語能力を獲得した前向きな生徒だけです。

●で、様々な言い訳や判断が世代を超えて存在します。

●「小説」の答えは一つとは限らない。感じ方は人それぞれだから。こういうとらえ方もあっていいと思う……。全くその通り。でも、それは、「感想」とか「鑑賞」という行為についてのコメントなのです。(小林)



～お詫びとご案内～

9月20日(日)に柏の葉カンファレンスセンターにて開催を予定しておりました創学舎主催「私立高校合同説明会」ですが、新型コロナの再燃を受け、誠に残念ながら中止とさせていただきます。現在、創学舎HPから、参加予定であった私立各高校の動画案内等へのリンクをはった特設コーナーを設けておりますので、受験校選びの参考にご活用いただければ幸いです。